

【情報解禁:4月 18 日(金)17:00】

2025 年 4 月 18 日

東京芸術劇場
Tokyo Metropolitan Theatre

報道関係者 各位

ダミアン・ジャレ×名和晃平 Planet [wanderer]

鬼才の振付家ダミアン・ジャレと、京都発の彫刻家 名和晃平のコラボレーションによる『VESSEL』に続く舞台作品が、いよいよ東京・京都で日本初上演



© Rahi Rezvani

2025（令和 7）年 11 月 1 日（土）～3 日（月・祝）
東京芸術劇場 プレイハウス ほか京都公演あり

一般発売開始 7 月 7 日（月）

主催：東京舞台芸術祭実行委員会〔東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団（東京芸術劇場）〕

共同招聘：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）

助成：文化庁文化芸術振興費補助金



（劇場・音楽堂等機能強化推進事業（劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業））

独立行政法人日本芸術文化振興会

<お問い合わせ先>

東京芸術劇場（東京都歴史文化財団）事業企画事業第二係：

橋本 nanami-hashimoto@tokyo-geigeki.jp / 辻 takuya-tsuji@tokyo-geigeki.jp

TEL : 03-5391-2115 / 広報 pr@geigeki.jp

ダミアン・ジャレ×名和晃平『Planet [wanderer]』プレスリリース

東京芸術劇場では、今秋、芸劇オースタムセレクション主催公演として、ダミアン・ジャレ×名和晃平『Planet [wanderer]』を上演いたします。『Planet [wanderer]』は、2016 年秋にロームシアター京都で世界初演を迎え、その他国内では岡山、神奈川で上演し好評を博した『Vessel』に続く舞台作品です。『Vessel』が日本最古の書物『古事記』の二つの世界、すなわち「黄泉の国（死者の世界）」と「高天原（神の住処）」を描いたのに対し、『Planet [wanderer]』は三つ目の世界である「葦原中国」ー私たちが生きる世界を舞台にしています。本作では、人間が葦のように力と脆弱さ、調和と生存、破壊と進化の間に揺れ動く様子を表現します。副題「wanderer」は、「Planet」の語源となるギリシャ語が持つ「さまようもの」という意味と重なります。生者と死者の境界線で、人間の身体と宇宙世界の構成要素や重力の不可分な関係を表現し、そこに日本庭園（石庭）の現代的解釈などが混ざり合うという、日本の彫刻家と欧州の振付家の共同作業ならではの唯一無二の世界観を提示します。本作は 2020 年に東京芸術劇場にて上演予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により延期となり、このたび上演するものです。

ダミアン・ジャレの日本国内での上演・活動記録

▶2008 年

東京国際芸術祭（後のフェスティバル/トーキョー）

『スリー・スペルズ -ジャレ+シェルカウイ+シルバール+フェネスによる一夜-』

ソロ・デュオ 3 作品 特別上演: 『毛皮のヴィーナス』 『ヴェナリ』 『アレコ』

公演日・会場 | 3 月 21 日（金）～3 月 23 日（日） にしすがも創造舎特設劇場

振付 | シディ・ラルビ・シェルカウイ、ダミアン・ジャレ、アレクサンドラ・シルバール 音楽: クリスチャン・フェネス

▶2014 年

『BABEL (words)』

公演日・会場 |

札幌公演: 8 月 22 日 さっぽろ芸術文化の館 ニトリ文化ホール

東京公演: 8 月 29 日～31 日 東急シアターオーブ

振付 | シディ・ラルビ・シェルカウイ、ダミアン・ジャレ 視覚デザイン | アントニー・ゴームリー

▶2016 年

『VESSEL』

公演日・会場 | 京都公演: 9 月 3 日 ロームシアター京都 *世界初演

岡山公演: 10 月 15 日 犬島精錬所美術館 敷地内

振付 | ダミアン・ジャレ 舞台美術 | 名和晃平 音楽 | 原 摩利彦

▶2017 年

『VESSEL yokohama』

公演日・会場 | 1 月 26 日～29 日 横浜赤レンガ倉庫 1 号館 3F ホール

振付 | ダミアン・ジャレ 舞台美術 | 名和晃平 音楽 | 原摩利彦（特別参加: 坂本龍一）

▶2019 年

Reborn-Art Festival **ダミアン・ジャレと中野公揮によるワークショップ**

日時・会場 | 9 月 26 日（木）午後～29 日 宮城県石巻市 荻浜エリア周辺

振付 | ダミアン・ジャレ キュレーター | 名和晃平 特別参加 | 中野公揮（ピアノ）

▶2024 年

NDT ジャパン・ツアー202 プレイベント『Mist』上映会

日時・会場 | 愛知: 1 月 28 日 愛知芸術文化センター アートスペースA（12 階）

群馬: 2 月 24 日 高崎芸術劇場 スタジオシアター

振付 | ダミアン・ジャレ 舞台美術 | 名和晃平 映像監督 | ラビ・レズヴァニ

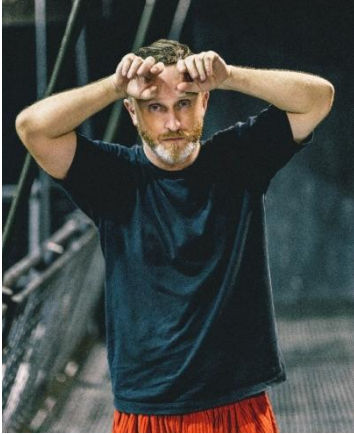
<お問い合わせ先>

東京芸術劇場（東京都歴史文化財団）事業企画事業第二係：

橋本 nanami-hashimoto@tokyo-geigeki.jp / 辻 takuya-tsuji@tokyo-geigeki.jp

TEL：03-5391-2115 / 広報 pr@geigeki.jp

ダミアン・ジャレ×名和晃平『Planet [wanderer]』プレスリリース プロフィール

コンセプト・振付：ダミアン・ジャレ *Damien Jalet*

© Rahi Rezvani

振付家、ダンサー。振付家をはじめ、彫刻家やミュージシャン、映画監督、デザイナーらと作品の合同制作をするほか、オペラや音楽ビデオの振付を手がけ、その活動は多岐にわたる。名和晃平との協働作品として、『VESSEL』（2016 年）、映像作品『Mist』（2021 年）、『Planet [wanderer]』（2021 年 9 月初演）がある。近作に、2023 年 11 月、アーティストの JR、作曲家のトーマ・バンガルテルとのコラボレーションで、パリ・オペラ座バレエ団のアマンディーヌ・アルビッソンら 154 人のダンサーがパリ・オペラ座のファサード足場で踊る『Chiroptera』を創作。2024 年 9 月、名和晃平と再びコラボレーションし、福岡の THEATER O10 で『Mirage [transitory]』を上演。映画では、ルカ・グアダニーノ監督のリメイク版『サスペリア』（2018 年）、ポール・トーマス・アンダーソン監督『アニマ』（2019 年）、ジャック・オーディアール監督『エミリア・ペレス』（2024 年）で振付を担当。2022 年フランス芸術文化勲章オフィシエ章受章。

<https://damienjalet.com/>

コンセプト・舞台美術：名和晃平 *Kohei Nawa*

彫刻家。1975 年大阪府生まれ。京都を拠点に活動。2003 年京都市立芸術大学大学院美術研究科博士課程彫刻専攻修了。京都芸術大学教授。

2011 年東京都現代美術館で個展「名和晃平 - シンセシス」開催。2017 年、ポンピドゥー・センター・メッセで開催された「ジャパノラマ」展に参加。2018 年 7 月から 2019 年 2 月にかけて、パリのルーヴル美術館ピラミッドにて、日仏合同プロジェクト「ジャポニスム 2018」公式企画のひとつとして、彫刻作品《Throne》が展示された。

<http://kohei-nawa.net/ja/>

ダミアン・ジャレ×名和晃平による作品

- 2016 年 | 『VESSEL』 *日本 京都ロームシアターで初演
ローレンス・オリヴィエ賞 2020「最優秀新作ダンス作品」ノミネート
- 2021 年 | 『Planet [wanderer]』 *フランス シャイヨー国立劇場で初演
- 2022 年 | 『Mist』*映像作品
- 2025 年 | 『Mirage [transitory]』 *スイス ジュネーブ大劇場バレエで初演

<お問い合わせ先>

東京芸術劇場（東京都歴史文化財団）事業企画事業第二係：

橋本 nanami-hashimoto@tokyo-geigeki.jp / 辻 takuya-tsuji@tokyo-geigeki.jp

TEL : 03-5391-2115 / 広報 pr@geigeki.jp

ダミアン・ジャレ×名和晃平『Planet [wanderer]』プレスリリース 公演概要

ダミアン・ジャレ×名和晃平 Planet [wanderer]

【日程】 2025（令和7）年11月1日（土）～3日（月・祝）

【会場】 東京芸術劇場 プレイハウス

【スタッフ】

コンセプト・振付 | ダミアン・ジャレ（DAMIEN JALET）

コンセプト・舞台美術 | 名和晃平

音楽 | TIM HECKER

照明 | 吉本有輝子

衣装 | SRULI RECHT

サウンド・デザイン・コラボレーション | XAVIER JACQUOT

振付アシスタント | ALEXANDRA HOÀNG GILBERT

Outside Eye | CATALINA NAVARRETE HERNÁNDEZ

【出演】

SHAWN AHERN

AIMILIOS ARAPOGLOU

KARIMA EL AMRANI

FRANCESCO FERRARI

VINSON FRALEY

CHRISTINA GUIEB

ASTRID SWEENEY

湯浅永麻

【公演スケジュール】

11月1日（土）15時開演／2日（日）15時開演／3日（月・祝）15時開演

【チケット料金】（全席指定・税込）

S席 7,500円 A席 6,500円 他各種割引あり

【チケット発売日】

一般発売 2025年7月7日（月） 他各種割引あり

【ツアー日程】

〔京都公演〕 11月8日（土）・9日（日） ロームシアター京都 サウスホール

【お問合せ】

東京芸術劇場 03-5391-2111（土日祝日を除く9:00-17:00）

公演詳細 <https://www.geigeki.jp/performance/theater376/>

＜お問い合わせ先＞

東京芸術劇場（東京都歴史文化財団）事業企画事業第二係：

橋本 nanami-hashimoto@tokyo-geigeki.jp / 辻 takuya-tsuji@tokyo-geigeki.jp

TEL：03-5391-2115 / 広報 pr@geigeki.jp

2025 年 4 月 18 日

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

ダミアン・ジャレ×名和晃平『Planet[wanderer]』プレスリリース 公演概要

再製作（2023 年）：ブルターニュ国立劇場

製作（2021 年）：パリ国立シャイヨー劇場

共同製作：東京芸術劇場、ロームシアター京都、パリ国立シャイヨー劇場（フランス）、シャルルロワ・ダンス（ベルギー）、Sandwich Inc.（日本）、ブルターニュ国立劇場（フランス）、ザンクト・ペルテン祝祭劇場（オーストリア）、ルーアン・ノルマンディー・オペラ座（フランス）、ハンブルグ・カンパナーゲル劇場（ドイツ）、ジュネーブ大劇場バレエ（スイス）、ナーゲルフス・スキア・プロダクション（ノルウェー）

特別協力：株式会社グランマール、株式会社マツシマホールディングス

感謝：Théo Casciani、Prabda Yoon、Didier Deschamps、Fabienne Aucant.

FEDORA-ヴァン クリーフ&アーペル バレエ賞ノミネート（2020 年）

欧州連合（EU）クリエイティブ・ヨーロッパ・プログラムによる共同出資

協力：京都芸術大学 Ultra_Sandwich#14 #15 #16 #17、京都大学 竹中研究室

主催：東京舞台芸術祭実行委員会〔東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団（東京芸術劇場）〕

共同招聘：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）

助成：文化庁文化芸術振興費補助金



劇場・音楽堂等機能強化推進事業（劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業）

独立行政法人日本芸術文化振興会

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre



<お問い合わせ先>

東京芸術劇場（東京都歴史文化財団）事業企画事業第二係：

橋本 nanami-hashimoto@tokyo-geigeki.jp / 辻 takuya-tsuji@tokyo-geigeki.jp

TEL : 03-5391-2115 / 広報 pr@geigeki.jp